

児童発達支援事業所自己評価結果(公表)

公表：令和 8年 3月 31日

事業所名 おーぷんはあと第2校

| | | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標 |
|----------|---|--|----|-----|--------------------------------|---|
| 環境・体制整備 | ① | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 3 | 2 | ・学習室とレク室を分けて活動している。 ・適切である。 | |
| | ② | 職員の配置数は適切であるか | 4 | 1 | ・適切である。 | |
| | ③ | 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか | 4 | 1 | ・なるべく可視化するようにしている。 ・適切である。 | |
| | ④ | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか、また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか | 4 | 1 | | ・子どもたちの人数に対して、教室が狭い。 |
| 業務改善 | ⑤ | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか | 3 | 2 | ・ミーティング等活用している。 | |
| | ⑥ | 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | 1 | 4 | | ・保護者の意向が把握出来る時間がない。 機会がない。 |
| | ⑦ | 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 3 | 2 | | ・ホームページで公開している。 |
| | ⑧ | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 1 | 4 | | ・行っているかもしれませんが、把握出来ていません。 |
| | ⑨ | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 4 | 1 | ・ジョブアカデミーで一人一人にあった研修を受けている。 | ・研修を受けたいが、スタッフそれぞれに余裕がなく、時間がない為オンラインもギリギリになる。 |
| 適切な支援の提供 | ⑩ | アセスメントを適切に行い、子供と保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか | 2 | 3 | | ・保護者との時間が取れてない。 |
| | ⑪ | 子供の適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | | 5 | | ・アセスメントツールがどこにあるか把握出来てない。 |
| | ⑫ | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか | 3 | 2 | ・設定されている。 | |
| | ⑬ | 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか | 4 | 1 | ・計画に沿った支援を行っている。 | ・新しい支援計画自体があるのか把握出来てない。 |
| | ⑭ | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 4 | 1 | ・行っている。 | |
| | ⑮ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 4 | 1 | ・工夫している。 | |

| | | | | | | |
|--------------------------|---|--|---|---|---------------------------------------|------------------------------------|
| 提供 | ⑯ | 子供の状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか | 4 | 1 | ・作成している。 | |
| | ⑰ | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 2 | 3 | | ・打合せする時間がない。 ・出来ている日とそうでない日がある。 |
| | ⑱ | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか | 2 | 3 | ・支援終了後に出来なかった場合は、翌日朝から振り返りを行い、共有している。 | |
| | ⑲ | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 3 | 2 | | ・毎回支援記録を行っている。 |
| | ⑳ | 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか | 2 | 3 | ・半年に1回モニタリングを行い、必要に応じて見直しを行っている。 | |
| 関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携 | ㉑ | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子供の状況に精通した最もふさわしいものが参加しているか | 3 | 2 | ・その子の状況がわかる職員が参加している。 | |
| | ㉒ | 母子保健や子ども・子育て支援等の関係や関係機関と連携した支援を行っているか | 1 | 4 | ・行っている。 | |
| | ㉓ | (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか | 1 | 4 | | ・該当者なし |
| | ㉔ | (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医位や協力医療機関と連絡体制を整えているか | 1 | 4 | | ・該当者なし |
| | ㉕ | 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか | | 5 | | ・情報共有出来ていない。 ・学校からの情報が少ない。 |
| | ㉖ | 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか | 1 | 4 | | ・該当者なし |
| | ㉗ | 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 1 | 4 | | ・連携出来ていない。 |
| | ㉘ | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | | 5 | | ・機会を取る時間がない。 |
| | ㉙ | (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て協議会へ積極的に参加しているか | 3 | 2 | ・子ども部会に参加している。 | |
| | ㉚ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 4 | 1 | | ・手帳記載で伝え合っている。 |
| | ㉛ | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか | | 5 | | ・ペアレント・トレーニングの支援は行っていない。 |
| | ㉜ | 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | 3 | 2 | ・契約時に行っている。 | |

| | | | | | | |
|------------|----|---|---|---|--|---|
| 保護者への説明責任等 | ③③ | 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか | 4 | 1 | ・ガイドラインに沿った計画書を作成し、説明を行い、保護者より同意を得ている。 | |
| | ③④ | 定期的に、保護者から子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | 4 | 1 | ・ご家族から相談があった場合は、送迎時や連絡帳にて助言や支援を行っている。 | |
| | ③⑤ | 父母の会の活動に支援したり、保護者会を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | 1 | 4 | | ・今年度は実施出来ていない。 |
| | ③⑥ | 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 4 | 1 | ・適切に対応出来ていた。 | |
| | ③⑦ | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子供や保護者に対して発信しているか | 4 | 1 | | ・ホームページや広報誌で情報を発信している。 |
| | ③⑧ | 個人情報に十分注意しているか | 4 | 1 | ・注意している。 | ・個人のラインを使っているので不安。 |
| | ③⑨ | 障害のある子供や保護者との意見の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | 5 | | | ・児童の様子を他スタッフに報告し対応している。 |
| | ④⑩ | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | 1 | 4 | | ・地域で開催される行事には参加したが、招待は出来なかった。 |
| 非常時等の対応 | ④⑪ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか | 1 | 4 | | ・保護者には周知出来ていない。 ・マニュアルの把握も出来ていないが、説明も受けていない。 |
| | ④⑫ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 1 | 4 | | ・今年度は行っていない。 次年度は開催予定。 |
| | ④⑬ | 事前に服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を把握しているか | 4 | 1 | ・事前に把握し、てんかん発作時呼吸や顔色、発作の状況・時間等の確認を行っている。 | |
| | ④⑭ | 食物アレルギーのある子供について、医師の指示書に基づく対応がされているか | 3 | 2 | | ・該当者なし。 |
| | ④⑮ | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 5 | | | ・ノート記載にて共有している。 |
| | ④⑯ | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 3 | 2 | ・アカデミー研修を受けている。 | |
| | ④⑰ | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子供や保護者に事前に十分に説明し了承を得たうえで、児童発達支援計画に記載しているか | 3 | 2 | | ・該当者なし。 |